

がん・生殖医療多職種研修会のお知らせ

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）

「小児・AYA世代がん患者に対するがん・生殖医療における心理社会的支援体制の構築と安全な長期検体保管体制の構築を目指した研究—サバイバーシップ向上を志向して」23EA1016

研究代表者 鈴木直

研究責任者 奈良和子

第16回日本がん・生殖医療学会学術集会 大会長 木村文則

がん・生殖医療に関する認定資格をお持ちの皆様

皆様におかれましては、かねてよりがん・生殖医療にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

第16回日本がん・生殖医療学会学術集会は、「原点に戻る～がん治療および生殖医療の発展と多職種協働を見つめなおす～」をテーマに、2026年2月21-22日の2日間、奈良県で開催されます。学会の前日に、厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）「小児・AYA世代がん患者に対するがん・生殖医療における心理社会的支援体制の構築と安全な長期検体保管体制の構築を目指した研究—サバイバーシップ向上を志向して」研究代表者 鈴木直主催で、がん・生殖医療多職種研修会を行います。

研修会は、多職種で構成する5人グループにファシリテーターがつき、事例検討をしながら、医学的・心理社会的側面などを多角的にアセスメントし、多職種による支援や他施設連携をプランニングすることを目指します。実際の医療現場では多職種での支援が困難な場合もありますが、多職種によるアプローチを知ることで支援のバリエーションが広がり、多職種協働の実践について学ぶ機会となれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

日時:2026年2月20日(金) 12:00-15:00 (11時30分開場)

【会場】 奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～会議室1・2

【参加費】 無料 * 厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業)で行われます。

【参加対象者】 認定がん・生殖医療ナビゲーター、暫定がん・生殖医療ナビゲーター、
がん・生殖医療専門心理士（職種ごとに選考させていただきます）

* 本研修会に参加しても、認定資格の更新ポイントにはなりません。

【申し込み方法】申し込みフォームに入力して送信してください。締め切りは2026年1月15日です。

* 参加決定者には2026年1月20日頃に研究分担者の奈良和子(nara.kazuko@kameda.jp)より参加決定通知を個別にメールを致します。多数の申し込みが予想されるため、キャンセル待ちで参加を希望される方は、「キャンセル待ち希望」にチェックを入れて下さい。参加決定者にキャンセルが出た際に、個別にご連絡を致します。落選者にはメールはいたしませんので、ご了承ください。

申し込みフォーム: <https://docs.google.com/forms/d/1kjgA4fk1oQQD4eFuKOhWjqBsEDbJ5hbqvw2COIEzAgU/edit>



【問い合わせ先】 亀田総合病院 04-7092-2211(代) 臨床心理室 奈良和子 mail:nara.kazuko@kameda.jp